



◆個人情報に関する方針◆

皆様から提供していただいた個人情報は、当財団において適正な管理のもと財団の活動の範囲内において保存、利用いたします。

なお、個人情報の第三者への提供については、法令に基づく場合、本人の同意があった場合、その他特別の理由のある場合を除き、提供された目的以外の用途又は提供された目的を超えて第三者に提供いたしません。

当財団では、市民ボランティアの協力のもと、農林水産業の普及啓発を行っています。

広島市の農林水産業を応援する市民ボランティアを育成中

広島市食農コーディネーターと “ひろしまそだち” 野菜アドバイザーの育成

現在、広島市食農コーディネーター4期生5名と“ひろしまそだち”野菜アドバイザー3期生13名の研修を実施しています。

研修生は、「地産地消の意義や鮮度の大切さについて学び、我々の台所に一番近い場所で市民の食卓を潤してくれる市内の農業のありがたさを認識しました。研修修了後は、こういった身近な事柄などを市民に伝えていきたい。」と張り切っています。

【広島市食農コーディネーター】

市民へ「食」と「農」の大切さを啓発するため、農作物の栽培から食べるところまで一貫した食農体験イベント等を企画・運営する市民ボランティアです。(平成23年4月で21人の予定)

【“ひろしまそだち” 野菜アドバイザー】

調理教室の指導者や青果商の方で、“ひろしまそだち” 産品の情報を消費者に提供していく方です。

(平成23年4月で35人の予定)

☎ 農林体験推進課 市民園芸推進係(☎845-4347)



大規模農家での実習

もりメイトと里山整備士の育成



研修風景

かけがえのない豊かな森林を次世代に引き継いでいくため、市民ボランティアと地域住民が協働で森林づくりを進めています。

【もりメイト】

市民参加の森林づくりのリーダーとなる森林ボランティアです。

(平成23年4月で422人の予定)

【里山整備士】

地域住民からの要望に基づき、里山整備のために技術的助言及び指導（整備計画書の取りまとめ及び整備体制づくり）を行います。(平成23年4月で24人の予定)

☎ 農林体験推進課 農林体験係(☎845-4348)



「ひろしま市民の里@安佐」へようこそ

いつでもだれでも自由に参加して農林業や農村文化などが体験できる市民の里づくりが始まっています。

平成22年6月15日、石拾いから始まった活動も、秋にはさつまいもやそばなどを収穫することができました。今後も農地の開墾・土づくりの他、そば打ちなどの食文化体験や、炭焼き窯などのものづくりにも取り組んでいきます。

随時、参加者を募集しています。自然豊かな山あい、いっしょに里づくりをやりませんか。(活動日は火、木、金曜日及び第2、4日曜日です。)



かまどづくり

☎ 農林体験推進課 農林体験係(☎845-4348)

ひろしま活力農業 経営者育成事業

12期生が安佐町に
新規就農します

4月から、12期生の池田洋輔さん、中浦洋士さんが、2年間の研修を修了し、安佐北区安佐町飯室で、それぞれ約30aのビニールハウス栽培により新規就農します。これからは、地域の方の応援をいただきながら、コマツナなど軟弱野菜の専業農家として頑張っていきます。また、13期生の桑原晋一さん、山本真也さんが、安佐南区沼田町で実地研修を開始します。（平成23年4月で23人就農予定）

12期生

安佐町飯室で農家として
スタート



中浦さん



池田さん

13期生

沼田町吉山で実地研修



桑原さん



山本さん

「スローライフで夢づくり」 定年就農者育成事業

昨年4月から農家になるための研修をかさねてきた「スローライフで夢づくり」定年就農者育成事業研修生6期生が、一年間の研修を終えて就農する日が近づいてきました。



これまでに野菜・花きの栽培実習のほか、農業関係法令や鳥獣害対策などの講義を受けました。

4月から市内各地で農家としてスタートをきる6期生に対し、地域の皆様のご支援をよろしくお願いします。

（平成23年4月で45人就農予定）

もうすぐ農家一年生



朝市に立つ山元さん

ひろしま朝市デビュー しました

昨年度研修（5期生）を修了したスローライフの山元さん、森さん、村田さんは、平和大通りで毎週日曜日に開催される直売所「ひろしま朝市」で野菜などを販売しています。

また、同期生の協力により品揃えの確保にも努めています。少しずつですが、「おいしかったよ」と声をかけてくれる常連さんもしました。

今が旬、ヨクセイ(抑制)カキ

皆さんはカキの養殖方法がいろいろとあるのをご存知ですか？

実は、カキの養殖には大きく分けると2種類あります。

1つは「イキス養殖」といい、もうひとつは「ヨクセイ養殖」といいます。

「イキス養殖」は夏に採れた種カキを秋に筏に吊るし、翌年の冬に収穫する養殖方法です。一方「ヨクセイ養殖」は夏に採れた種カキを翌年の春に筏に吊るし、翌年の冬から春にかけて収穫する養殖方法です。

筏に吊るしてからの期間が「イキス養殖」では約1年3カ月前後であるのに対し、「ヨクセイ養殖」は約9ヶ月から1年前後と短いことが特徴です。

このように、ヨクセイカキは筏に吊るされてからの期間が短いため、カキは若々しく、その味わいはほんのり甘く、上品です。

今時期のカキはヨクセイカキがほとんどであり、まさに旬です。みなさんも、一度その上品な味わいを体験してみてください。



カキのニンニクごま油 ソテーレシピ (4人分)

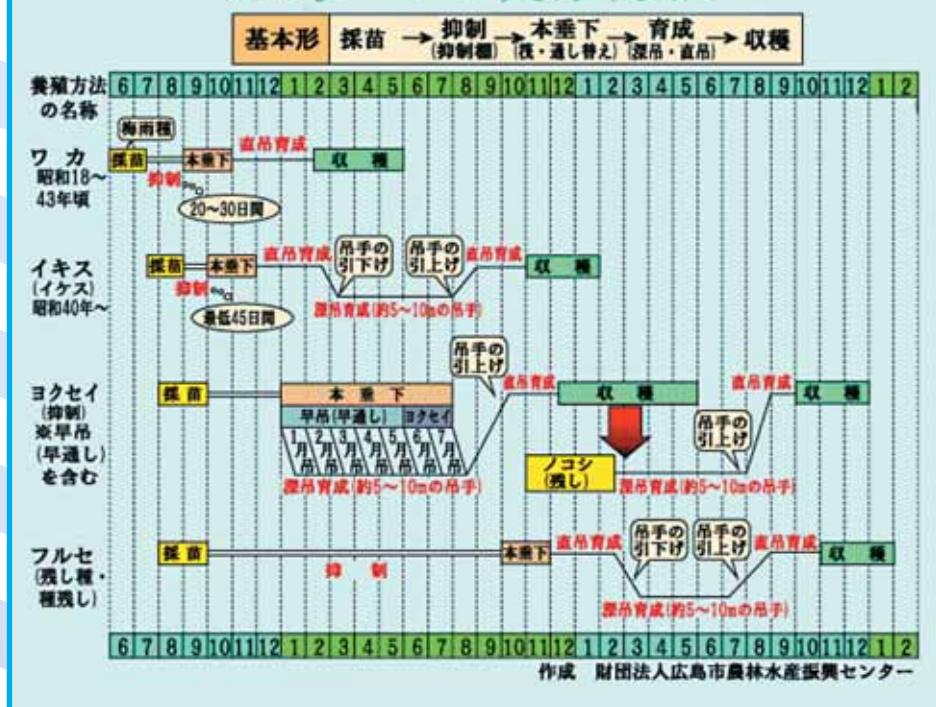
材料

- ・むき身カキ：300g
- ・ごま油：大さじ2
- ・ニンニク：1かけを1ミリ程度にスライス
- ・小麦粉：適量
- ・塩：適量
- ・コショウ：適量

手順

1. カキを塩水中で振り洗いをするか、ざるに入れ、円を描くように振ると、カキの汚れがきれいに取れる。洗ったカキはキッチンペーパーで水気をふき取り、塩、コショウを振り、小麦粉をまぶしておく。
2. フライパンにスライスニンニク、ごま油を入れ、極弱火でじっくり加熱して、ニンニクの香りをごま油に移す。
3. ニンニクの香りが出てきて、キツネ色になったらニンニクを取り出し、小皿に取っておく。
4. 中火にしてカキを並べ、焼き色がついたら、ひっくり返して加熱する。
5. 十分に焼けたら、皿に盛りつけ、スライスニンニクを乗せて完成。熱いうちにいただきます。

広島カキの養殖方法



問 水産部 普及指導課(☎277-6609)



放流されたオニオコゼの稚魚

オニオコゼの漁獲量が増えています

水産振興センターでは、漁獲した魚介類の記録を市内の漁業者に依頼しています。その記録によると、平成19年度までは30kg前後で推移していた底曳き網漁師1名のオニオコゼ漁獲量が、20年度から100kg以上に増加しました。また、広島市中央卸売市場に入荷する広島産オニオコゼも増えてきています。

これは、水産振興センターが平成17年度からオニオコゼの稚魚を放流してきた効果が現れ始めたものだと思います。水産振興センターでは、広島湾への放流を毎年3万尾を目標にしており、今年度は9月9日に3万3千尾を広島湾に放流しました。

問 水産部 栽培漁業課(☎277-6609)

当財団は、市民の皆さんに気軽に「農」を体験していただけるように、野菜や花づくりの初心者から上級者までそれぞれのレベルに応じて楽しめる貸し農園の管理運営を行っています。



市民体験農園

管理指導者が野菜などの栽培方法を教えてくれます

特徴

- ①指導を受けながら楽しく野菜や花づくりができるため初心者でも安心です
- ②くわなどの農具・給水施設・駐車スペース・トイレなど完備しています
- ③共同で農作業をする共同体験エリア（種苗や肥料などは農園で準備します）と個人で自由に栽培できて、指導も受けられる個人体験エリア（1区画10㎡）があります

場所 勝木体験農園 安佐北区可部町勝木

市民菜園

小区画なので気軽に野菜や花の栽培が楽しめます

特徴

- ①市街地近郊にあります
- ②1区画10㎡の小区画で気軽に楽しめます
- ③設備は給水施設のみ（手押しポンプ）です ※農具・駐車スペース・トイレはありません

場所 市内各地37か所（所在地はホームページに掲載）



市民農園

大区画でじっくり農園ライフを楽しめます

特徴

- ①豊かな自然に囲まれた郊外にあります
- ②大きめの区画で野菜や花づくりができます
- ③栽培講習会や収穫祭などのイベントがあります（三田・見張）
- 一般区画50㎡、農具・給水施設・駐車スペース・トイレ・シャワーなど完備しています（三田）
- 一般区画25㎡、給水施設・駐車スペースがあります ※他の市民農園に比べ低料金です

場所 三田市民農園 安佐北区白木町大字三田
見張市民農園 安佐北区白木町大字井原・大字小越
三田市民農園 安佐北区安佐町大字久地

ご利用方法や料金などは
当財団にお問い合わせいただくか、
財団のホームページをご覧ください。

☎ 農林体験推進課 市民園芸推進係(☎845-4347)

イ ベ ン ト 情 報

広島市水産振興センター

■海辺の教室

テーマ：ワカメ養殖（塩蔵ワカメ作りなど）

開催日：平成23年3月20日(日)

対象：小学校3～6年生とその保護者

開催時間等：13時～15時 先着30名 無料

申込み・問合せ：3月2日(火) 8:30から電話、FAX又はホームページ（<http://www.suisansc.or.jp/>）から同センターへ。定員に達し次第締め切り。定員に満たない場合は当日参加可。
※「海辺の教室」は毎月第3日曜日（11月を除く）に開催しています。



☎ 水産部 普及指導課(☎277-6609・Fax 278-0632)

花みどり公園

- ◎春のシャクナゲふれあい祭り（H23.4.23～5.5）
- 「花木の女王」シャクナゲが約150品種5,500本咲き誇るこの季節、当園へぜひお越しください。期間中は様々なイベントがあります。
- ◎花みどり公園では、花木へのふれあい体験（はなづくり講座、みどりづくり講座、シャクナゲ講座）や食農体験を通して農業への理解促進を図っています。
- ※これらのイベント情報は、花みどり公園のホームページ（<http://www.hiroins-net.ne.jp/hanamidori/>）に掲載します。

花みどり公園ファンクラブ募集中

花みどり公園で、園内の植物の管理補助やイベントのお手伝いなどを行う、市民ボランティア『花みどり公園ファンクラブ』で活動してみませんか？
興味のある方はお気軽にお問い合わせください。
（平成23年1月末現在58人登録）

☎ 花みどり公園(☎837-1247)